

第14期 財務諸表に対する注記

特定非営利活動法人 浜松NPOネットワークセンター

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。
- (3) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、活動計算書に計上しています。また、計上額の算定方法は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。
- (4) 消費税等の会計処理
税込み経理で行い、本則課税により納付すべき消費税等の額は、諸税公課として必要経費に算入しています。

2 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	NPO支援事業	多様な人々の社会参加支援事業				事業部門計	管理部門	合計
		障害のある人々	多文化共生	ITによる支援	環境・地域の自立			
I 経常収益								
1. 受取会費					0	438,000	438,000	
2. 受取寄付金	4,860	0	201,120	204,609	0	66,046	476,635	
受入評価益	657,908	288,170	116,658	520,974	60,250	748,765	2,392,725	
3. 受取助成金等	185,000	284,000	400,000	100,000	0	0	969,000	
4. 事業収入	2,751,220	70,362,222	0	7,661,417	1,300,000	0	82,074,859	
5. その他収益	294,120	0	0	0	8,000	26,577	328,697	
経常収益計	3,893,108	70,934,392	717,778	8,487,000	1,368,250	1,279,388	86,679,916	
II 経常費用								
(1) 人件費								
給料手当	1,501,637	29,283,242	1,497,510	4,339,927	334,323	1,685,575	38,642,214	
ボランティア評価益	656,000	68,750	114,750	515,250	60,250	367,345	1,782,345	
法定福利費	169,525	4,342,349	99,620	196,385	59,457	244,318	5,111,654	
厚生福利費	0	56,701	0	0	0	187,836	244,537	
人件費計	2,327,162	33,751,042	1,711,880	5,051,562	454,030	2,485,074	45,780,750	
(2) その他経費								
ジョブコーチ派遣費	0	23,714,481	0	0	0	0	23,714,481	
支払謝金	551,260	991,564	60,138	470,900	100,000	0	2,173,862	
委託費	0	85,000	0	0	500,000	0	585,000	
外注費	135,000	0	0	949,896	0	0	1,084,896	
旅費交通費	197,464	2,043,519	87,812	396,067	22,735	55,122	2,802,719	
事業促進費	234,460	0	0	38,395	18,280	0	291,135	
消耗品費	13,154	643,409	1,105	40,337	10,002	9,133	717,140	
家賃地代	9,668	1,462,276	9,668	69,668	0	386,720	1,938,000	
施設等評価費用	1,908	219,420	1,908	5,724	0	359,040	588,000	
水道光熱費	5,292	164,724	0	71,561	3,529	1,764	246,870	
印刷製本費	68,860	20,114	0	21,560	0	0	110,534	
発送・通信	36,071	476,400	470	405,966	9,943	21,021	949,871	
会議費	9,755	5,425	360	19,319	0	0	34,859	
会場費・レンタル支払費	25,720	711,852	23,400	46,265	0	8,080	815,317	
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	
損害保険料	2,721	121,809	0	6,349	1,814	907	133,600	
備品費	0	94,500	0	107,730	0	13,296	215,526	
支払会費	9,000	11,000	0	0	0	97,200	117,200	
寄付金支出	0	0	0	0	0	0	0	
研修費	31,500	1,737,620	0	0	0	0	1,769,120	
諸税公課	85,140	1,732,192	0	234,144	28,593	70,431	2,150,500	
減価償却費	3,123	90,555	0	7,287	2,080	1,041	104,086	
慶弔費	0	0	0	1,396	0	0	1,396	
資料図書費	9,400	14,528	14,500	0	0	0	38,428	
雑支出	7,740	47,301	855	12,510	630	26,026	95,062	
雑損	0	0	0	0	0	0	0	
その他経費計	1,437,236	34,387,689	200,216	2,905,074	697,606	1,049,781	40,677,602	
事業費計	3,764,398	68,138,731	1,912,096	7,956,636	1,151,636	3,534,855	86,458,352	

3. 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳

施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	役務提供益	算 定 根 拠
事務所(2室・合計約50坪)の一部及び駐車場1台分の利用	588,000	市場価格より安価で提供されているため、隣接する事務所一室分の家賃及び実際に借りている駐車場代を参考にし、その差額を計上しました。
合 計	588,000	

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(1) 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	役務提供益	算 定 根 拠
管理部門の作業 (メール管理運営、労務・会計、事務作業 ITシステム化、IT機器管理、事務所管理、来客・電話対応、総会・理事会運営)	367,345	雇用関係にあるスタッフ(代表を含む)によってボランティアに行われた活動時間に1000円をかけ、作業量にしたがって、最小単位の事業ごとに按分しました。根拠は作業日報です。
NPO支援事業 (WEBによる情報発信、相談・取材対応、外部会議等出席)	656,000	雇用関係にあるスタッフ(代表を含む)によってボランティアに行われた活動時間に1000円をかけ、作業量にしたがって、最小単位の事業ごとに按分しました。根拠は作業日報です。
障害のある人の社会参加支援事業 (外部会議出席、相談)	68,750	雇用関係にあるスタッフ(代表)によってボランティアに行われた活動時間に1000円をかけ、作業量にしたがって、最小単位の事業ごとに按分しました。根拠は作業日報です。
多文化共生 (調査・ネットワーク活動、進学ガイダンス相談対応)	114,750	雇用関係にあるスタッフ(代表も含む)によってボランティアに行われた活動時間に1000円をかけ、作業量にしたがって、最小単位の事業ごとに按分しました。根拠は作業日報です。
ITによる支援 (運営会議、施設向けICT講座開催)	515,250	雇用関係にあるスタッフ(代表も含む)によってボランティアに行われた活動時間に1000円をかけ、作業量にしたがって、最小単位の事業ごとに按分しました。根拠は作業日報です。
環境・地域の自立 (防災関連活動)	60,250	雇用関係にあるスタッフによってボランティアに行われた活動時間に1000円をかけ、作業量にしたがって、最小単位の事業ごとに按分しました。根拠は作業日報です。
合 計	1,782,345	

(2) その他の受け入れ状況

上記の他、以下の事業においてもボランティア(無償・一部交通費支給)の方々にご協力をいただいております。

- ・IT支援事業において、福祉施設での1年間にわたるパソコン講座に関わり、延べ93名の方々にご協力をいただきました。
- ・IT支援事業において、専門的技術や情報提供など、随時3名の方々にご協力をいただきました。
- ・IT支援事業運営のために、「ICT×リアフリー・オアシス委員会」開催に関わり、延べ13名の方々にご協力をいただきました。
- ・IT支援事業運営のために、「ICT×リアフリー・オアシスボランティアスタッフ会議」開催に関わり、延べ70名の方々にご協力をいただきました。
- ・障害者就労支援事業において、虐待問題に関わり相談など弁護士1名の方にご協力をいただきました。
- ・中間支援事業において、防災ワークショップの開催に関わり、1団体のご協力をいただきました。
- ・中間支援事業において、NPOのCEO会議等の開催に関わり、5団体のご協力をいただきました。
- ・事務局活動において、発送作業など2名の方にご協力をいただきました。
- ・当法人顧問及び役員(理事・監事)8名の方々に、事業運営に関わる相談等、ご協力をいただきました。

5. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。2012年度末の当法人の正味財産は9,778,780円でしたが、その中に使途指定されていた財産はありませんでした。今年度476,635円の寄付がありました。そのうち394,730円の使用指定寄付がありましたので以下のように、全額活用させていただきました。従って2013年度末の正味財産10,000,344円全額が使用の制約されていない正味財産になります。

内 容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備 考
多文化共生事業(ガイドブック作成)	0	200,000	200,000	0	三井物産
ICT事業(OAK購入)	0	107,730	107,730	0	遠州信用金庫
ICT事業(オアシス周辺事業)	0	87,000	87,000	0	Just Giving Japan、サポーターサロン、オルゴール
合 計	0	394,730	394,730	0	

6. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 什器備品	2,635,373	0	0	2,635,373	2,584,459	50,913
合 計		0	0	2,635,373	2,584,459	50,913